

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 23 年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7.1. 受賞

丹羽洋介	第 17 回大気化学討論会ベストポスター賞、大気化学討論会、平成 23 年 10 月 19 日
青梨和正	2011 年度気象集誌論文賞、(社) 日本気象学会、平成 23 年 11 月 16 日
丹羽洋介	2011 年度気象集誌論文賞、(社) 日本気象学会、平成 23 年 11 月 16 日
林元直樹	2011 年度日本地震工学会大会優秀論文発表賞、(社) 日本地震工学会、平成 23 年 12 月 22 日
遠藤洋和	SOLA 論文賞、(社) 日本気象学会、平成 24 年 1 月 31 日

7.2. 学位取得

山口 宗彦

学 位： 博士（理学）（東北大学、平成 23 年 9 月 8 日）

学術論文： On the Use of Singular Vectors for Tropical Cyclone Track Forecasts（熱帯低気圧進路予報のための特異ベクトルの利用について）

和田 章義

学 位： 博士（理学）（東京大学、平成 24 年 3 月 6 日）

学術論文： A Study on Interactions between Tropical Cyclones and the Ocean（台風と海洋の相互作用に関する研究）

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 23 年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が平成 23 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張等

- | | |
|-------|---|
| 青木輝夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ニーオルスン基地現地調査, ノルウェー, H23.5.29～6.9 ・ 国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加, オーストラリア, H23.6.26～7.5 ・ コペンハーゲン大学訪問、グリーンランド予備調査, デンマーク, H23.7.24～8.12 ・ 第 5 回日中韓気象学会共催国際会議への参加, 韓国, H23.10.23～26 ・ 米国地球物理学連合大会 2011 への参加, 米国, H23.12.4～11 ・ 雪・雪崩研究所訪問, スイス, H24.2.13～18 |
| 青梨和正 | <ul style="list-style-type: none"> ・ IEEE 地球科学・リモートセンシング国際シンポジウム 2011 に出席, カナダ, H23.7.25～31 ・ 「降水観測ミッション (PMM)サイエンスチーム会合」に出席, H23.11.6～13 ・ 「NOAA Joint Center for Satellite Data Assimilation (JCSDA)セミナー」での講演及び「アメリカ気象学会第 18 回衛星気象コンファレンス」での発表, 米国, H24.1.17～28 |
| 青柳曉典 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 5 回日中韓気象学会共催国際会議出席, 韓国, H23.10.23～26 ・ 第 92 回米国気象学会年次大会出席, 米国, H24.1.21～28 |
| 青山道夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養塩標準物質の国際共同実験について打ち合わせ会議主催, イギリス, H23.10.8～14 ・ 北大西洋横断航海の栄養塩標準使用について研究打ち合わせ主催, 米国, H23.12.5～9 ・ 栄養塩標準物質の専門家会議主催および海洋科学会議での講演, 米国, H24.2.15～3.2 ・ 栄養塩標準をつかった大西洋航海打ち合わせおよび放射化学分析の手法と応用に関する会議での講演, 米国, H24.3.21～29 |
| 足立アホロ | <ul style="list-style-type: none"> ・ SPIE リモートセンシング 2011 会議出席および発表, チェコ, H23.9.17～24 ・ 地球水循環リモートセンシングに関する AGU Chapman 会議出席および発表, 米国, H24.2.18～24 ・ シビアウェザーに関する全米ワークショップの出席および発表, 米国, H24.2.29～3.7 ・ C バンド気象偏波レーダーに関する議論／情報交換, イギリス, H24.3.25～29 |
| 足立恭将 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 5 回日中韓気象学会共催国際会議出席, 韓国, H23.10.23～26 |
| 安藤 忍 | <ul style="list-style-type: none"> ・ フィリピン火山観測所との打合せ及びフィリピン・マヨン火山における GPS 観測, フィリピン, H23.6.8～13 |
| 五十嵐康人 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 5 回韓国・日本・中国気象学会合同国際会議への参加, 韓国, H23.10.23～27 |
| 石井雅男 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 回陸域と海洋の地域・海域別の炭素循環評価に関する国際ワークショップ参加, 米国, H23.5.22～29 ・ 表層海洋データ・フラックス会議及びワークショップ「変化の時代の海洋炭素循 |

- 環：統合と脆弱性」並びに国際海洋炭素連携プロジェクト科学推進グループ会議参加，フランス，H23.9.11～18
- ・海洋科学会議 2012 参加，米国，H24.2.20～26
- 石井正好
- ・第 6 回日欧気候変動研究ワークショップへの参加，ベルギー，H23.10.9～13
 - ・世界気候研究プログラムの科学会議への参加，米国，H23.10.23～30
 - ・第 5 回革新プログラム国際ワークショップへの参加，米国，H24.3.11～17
- 石元裕史
- ・World Climate Research Programme (WCRP) Open Science Conference 参加および発表，米国，H23.10.23～30
 - ・米国地球物理学連合、陸面水循環のリモートセンシング参加および発表，米国，H24.2.18～24
- 岩尾尊徳
- ・大気物理学研究所にてデータ同化、海洋観測データの取り扱いについて研究打ち合わせ，中国，H23.11.27～12.1
- 碓氷典久
- ・国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加，オーストラリア，H23.6.26～7.3
 - ・沿岸及び陸棚海域に関する国際ワークショップへの参加及び研究発表，米国，H24.1.9～14
 - ・2012 年海洋科学研究集会への参加及び研究発表，米国，H24.2.19～26
- 内山明博
- ・北極雲放射観測，ノルウェー，H23.5.22～6.17
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置），米国，H23.10.31～11.6
 - ・アメリカ気象学会への参加，米国，H24.1.22～28
 - ・放射計の比較観測と太陽追尾装置の設置作業，中国，H24.2.20～3.5
 - ・大気システム研究計画第 3 回サイエンスチーム会議に出席，米国，H24.3.11～17
- 遠藤洋和
- ・第 2 回 MAHASRI/HyARC 国際研究集会出席，ベトナム，H23.8.21～26
 - ・第 5 回日中韓気象学会共催国際会議出席，韓国，H23.10.23～26
- 大島 長
- ・2011 年国際エアロゾルモデルアルゴリズム会議への出席，米国，H23.11.29～12.4
- 岡本幸三
- ・欧州中期予報センター (ECMWF) における雲域衛星データ同化に関する研究，イギリス，H24.1.15～H24.7.17(予定)
- 小川浩司
- ・海面地形・アルゴ観測及び沿岸での海面高度計データ利用に関する会議への参加，米国，H23.10.15～22
- 尾瀬智昭
- ・世界気候研究計画 (WCRP) オープン科学会議出席，米国，H23.10.23～30
 - ・海洋大陸における気候変化と極端気候の国際ワークショップ出席，インドネシア，H23.11.21～24
 - ・第 92 回米国気象学会年次大会出席，米国，H23.12.4～11
 - ・世界気候研究計画 CMIP5 モデルワークショップおよび第 5 回革新プログラム国際ワークショップ出席，米国，H24.3.4～17
- 梶野瑞王
- ・第 8 回酸性雨国際会議出席，中国，H23.6.14～19
 - ・「第 3 回国際東アジア大気モデル研究ワークショップ」出席及び清華大学との研究打ち合わせ，中国，H23.9.23～28
 - ・「第 14 回北東アジア長距離越境大気汚染専門家会合」出席，韓国，H23.11.7～10
 - ・エアロゾルモデルについての研究留学（太平洋北西国立研究所），米国，H24.2.25～H25.2.25（予定）
- 蒲地政文
- ・大気物理学研究所にてデータ同化セミナー開催及び研究打合せ，中国，H23.5.29～6.1
 - ・大気物理学研究所にてデータ同化セミナー開催及び研究打合せ，中国，H23.9.6～12

- ・ 全球海洋データ同化実験海洋概観計画、科学運営委員会出席, フランス, H23.11.13~20
- ・ 大気物理学研究所および中国気象局にてデータ同化セミナー開催及び研究打ち合わせ, 中国, H24.1.9~13
- 釜堀弘隆
 - ・ 「第8回アジア水循環イニシアチブ国際調整会合」出席, H23.10.5~9
 - ・ ESCAP/WMO 台風委員会・気候変動の台風活動への影響に関するエキスパートチーム会合」出席, 中国, H23.11.20~23
- 上口賢治
 - ・ 第6回日・EU 気候変動研究ワークショップへの参加, ベルギー, H23.10.9~13
- 川合秀明
 - ・ 「CFMIP/GCSS 境界層雲作業部会/EUCLIPSE 合同会合」への出席, イギリス, H23.6.5~12
 - ・ 「天気・気候モデルの物理過程に関するワークショップ」への出席, 米国, H24.3.19~25
- 鬼頭昭雄
 - ・ 北京気候センター科学諮問委員会及びアジア・オーストラリアモンスーンパネル第11回会合出席, 中国, H23.4.6~11
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.6.27~7.3
 - ・ IPCC 第1作業部会第5次評価報告書第2回執筆者会合出席, フランス, H23.7.17~24
 - ・ モンスーン変動に関する国際ワークショップ出席, インド, H23.8.16~20
 - ・ 第6回日・EU 気候変動研究ワークショップへの参加, ベルギー, H23.10.9~13
 - ・ 世界気候研究計画科学会議への参加, 米国, H23.10.22~30
 - ・ 地域気候シナリオに関する専門家会合出席, フィリピン, H24.1.15~18
 - ・ 気候変動下におけるモンスーン予測に関する機会と挑戦国際会議出席, インド, H24.2.19~27
 - ・ 第5期気候モデル相互比較計画ワークショップ及び気候変動予測と高性能計算に関する国際ワークショップ出席, 米国, H24.3.5~17
 - ・ 危機に瀕した惑星 2012 国際会議出席, イギリス, H24.3.25~31
- 楠 昌司
 - ・ 第22回太平洋科学会議出席, マレーシア, H23.6.13~19
 - ・ 東アジア・モンスーン会議及びアジア・オセアニア地球科学会議への出席, 台湾, H23.8.5~13
 - ・ 国連大学ヴェトナム・ワークショップへの出席, ベトナム, H23.8.26~30
 - ・ 海洋大陸における気候変化と極端気候に関する国際ワークショップへの出席, インドネシア, H23.11.21~24
 - ・ 第4回気候変動が灌漑施設に与える影響に関する国際セミナーへおよびカンボジア水資源気象省との研究打合せ出席, タイ・カンボジア, H24.2.20~25
- 朽木勝幸
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.6.26~7.5
- 工藤 玲
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）, 米国, H23.11.28~12.2
 - ・ アメリカ地球物理学連合秋季大会への参加, 米国, H23.12.5~11
- 栗原和夫
 - ・ 地域気候ダウンスケーリング実験東アジア領域国際ワークショップへの参加, 韓国, H23.9.21~24
 - ・ 第3回地域気候モデル国際比較ワークショップへの出席, 韓国, H24.2.26~29
- 黒田友二
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.6.26~7.9
 - ・ アメリカ地球物理学連合 2011 年秋季大会出席, 米国, H23.12.4~11
- 小杉如央
 - ・ ワorkshop「変化の時代の海洋炭素循環：統合と脆弱性」参加, フランス,

- H23.9.13～18
- ・ 白鳳丸 KH11-10 航海乗船, 米国・ペルー, H23.12.1～H24.1.29
 - 小林隆久
 - ・ アジア大洋州地球科学学会への参加と研究発表, 台湾, H23.8.7～11
 - ・ SPIE リモートセンシング会議参加, チェコ, H23.9.18～24
 - 財前祐二
 - ・ 「第 92 回米国気象学会年次大会」出席, 米国, H24.1.22～28
 - 齊藤和雄
 - ・ アジア大洋州地球科学学会 (AOGS2011) への参加, 台湾, H23.8.7～11
 - ・ 第 6 回 WWRP メソスケール天気予報研究作業部会会合への出席および第 11 回欧州気象学会総会 (EMS2011) と第 10 回気象応用欧州コンファレンス (ECAM2011) への参加, ドイツ, H23.9.9～18
 - ・ 第 5 回日中韓気象学会合同コンファレンスに出席, 韓国, H23.10.23～27
 - ・ WMO「福島第一原発事故に関する気象解析についての技術タスクチーム」第 1 回会合への出席, スイス, H23.11.29～12.4
 - ・ シビアウェザーに関する全米ワークショップへの参加及びオクラホマ大学訪問, 米国, H24.2.29～3.9
 - 酒井 哲
 - ・ NASA ゴダード宇宙飛行センターにおけるラマンライダー実験及び観測, 米国, H24.3.24～5.11
 - 佐々木秀孝
 - ・ ブラジルでの「気候変動の将来シナリオの予測」に関する技術指導, ブラジル, H23.10.10～22
 - ・ 気候変動と高性能計算に関する国際ワークショップ参加, 米国, H24.3.11～17
 - 笹野大輔
 - ・ ワークショップ「変化の時代の海洋炭素循環：統合と脆弱性」参加, フランス, H23.9.13～18
 - 佐藤英一
 - ・ 激しい気象に関する全米ワークショップ 2012 及びオクラホマ大セミナーへの参加, H24.2.29～3.7
 - 澤 庸介
 - ・ 欧州地球物理学連合 2011 年大会参加, オーストリア, H23.4.4～10
 - ・ 第 16 回二酸化炭素専門家会議への参加, ニュージーランド, H23.10.22～30
 - 柴田清孝
 - ・ ヨーロッパ地球物理学学会 2011 年総会、第 2 回対流圏オゾンワークショップ及び第 1 回大気化学&気候モデル比較会議出席, オーストリア・フランス, H23.4.6～17
 - ・ 第 3 回 HEPPA ワークショップ及び HEPPA モデルデータ相互比較ワーキング会合出席, ドイツ, H23.5.8～14
 - ・ ベルリン自由大学との研究打ち合わせ及び第 8 回 SPARC データ同化ワークショップ出席, ドイツ・ベルギー, H23.6.16～24
 - ・ 第 11 回ヨーロッパ気象学会年総会出席, ドイツ, H23.9.11～18
 - ・ アルフレッドウェーゲナー極域海洋研究所との研究打ち合わせ, ドイツ, H24.1.25～2.1
 - ・ ベルリン自由大学 (FUB)、ライプニッツ大気物理研究所 (IAP)、キール大学 (KU) との研究打ち合わせ, ドイツ, H24.2.29～3.9
 - 新藤永樹
 - ・ 熱帯対流年国際化学シンポジウム及び第 8 回アジアモンスーン年国際ワークショップ出席, 中国, H23.5.15～20
 - ・ 天気及び気候モデルの物理過程会議への参加, 米国, H24.3.19～25
 - 鈴木 修
 - ・ 第 35 回レーダー気象会議への参加, 米国, H23.9.25～H23.10.2
 - ・ 第 28 回双方向情報処理システム会議への参加, 米国, H24.1.22-27
 - 関山 剛
 - ・ 第 3 回エアロゾル予測に関する国際協力会議参加及び研究打合せ, 米国, H23.5.8～15

- ・ データ同化に関するセミナー講演および大気化学研究者との討論会出席, 韓国, H23.7.25~27
- ・ 第5回日中韓気象学会合同大会に出席, 韓国, H23.10.23~27
- 瀬古 弘
 - ・ 「第5回 FORMOSAT-3/COSMIC ユーザーワークショップ及びGPS ラジオ掩蔽に関する国際会議」参加及び台湾国立中央大学でのセミナー講師, 台湾, H23.4.11~15
 - ・ 「第2回オクラホマ大学ー京都大学国際会議: 地球科学の挑戦に関する国際シンポジウム」の参加と発表, 米国, H23.9.13~18
 - ・ 「第5回日中韓共催国際会議」の参加と発表, 韓国, H23.10.23~27
 - ・ 「第3回アジア・オセアニア GNSS 地域ワークショップ」の参加と発表, 韓国, H23.10.31~11.3
- 高木朗充
 - ・ マヨン火山周辺における GPS 繰り返し観測および打ち合わせ, フィリピン, H24.2.22~27
- 高藪 出
 - ・ 「第2回国際 MAHASRI/HyARC ベトナムワークショップ」参加並びに「日本域の気候予測のダウンスケーリングプロジェクトのデザイン」発表, ベトナム, H23.8.21~25
- 田中泰宙
 - ・ 第3回エアロゾル予測に関する国際協力会議参加及び研究打合せ, 米国, H23.5.8~15
 - ・ 「ダストサイクルと気候変動に関するシンポジウム: 過去および現在」への参加, ドイツ, H23.9.19~24
 - ・ 第5回韓国・日本・中国気象学会合同国際会議への参加, 韓国, H23.10.23~27
- 津口裕茂
 - ・ 第14回メソスケールプロセスに関する国際会議に出席, 米国, H23.7.31~8.6
- 辻野博之
 - ・ 「気候の変動性と予測可能性に関する研究 CLIVAR)」海洋モデル開発ワーキンググループ第10回会合に出席及び海洋数値モデリングについて情報交換, イタリア, H24.1.10~15
- 対馬弘晃
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.6.30~7.5
 - ・ アジア大洋州地球科学学会 (AOGS2011) への参加, 台湾, H23.8.8~13
- 露木 義
 - ・ THORPEX 国際運営委員会 (ICSC) 第9回会合に出席, スイス, H23.9.20~24
 - ・ 第5回日中韓気象学会合同コンファレンスに出席, 韓国, H23.10.23~30
- 出牛 真
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.7.1~9
- 徳野正己
 - ・ JST-JICA 第3回「インドネシアの泥炭における火災と炭素管理」国際ワークショップに出席, インドネシア, H23.9.19~24
- 直江寛明
 - ・ 国際測地学・地球物理学連合第25回総会参加, オーストラリア, H23.7.1~9
 - ・ 「米国地球物理学連合 (AGU) 2011 年秋季大会」出席, 米国, H23.12.4~11
 - ・ 「2012 年第92回アメリカ気象学会年次総会」出席, 米国, H24.1.22~28
- 永井智広
 - ・ GOSAT 検証用エアロゾルライダーの保守作業, ニュージーランド, H23.10.1~8
- 仲江川敏之
 - ・ WMO CRSCI 専門家チーム会合出席, スペイン, H23.7.12~17
 - ・ 「地球科学の挑戦に関する国際シンポジウムー第二回オクラホマ大学・京都大学間サミット」への出席と討議, 米国, H23.9.13~H23.9.18
- 中野英之
 - ・ 第二回海洋生態系モデル比較会議および第三回海洋生態系シンポジウムへの参加, イギリス, H23.6.25~7.2
 - ・ 2012 年海洋科学会議への参加, 米国, H24.2.19~26
- 丹羽洋介
 - ・ アジア温室効果ガス収支国際ワークショップ参加, インド, H23.9.25~10.1
 - ・ 2011 年アメリカ地球物理学連合秋大会出席, 米国, H23.12.4~11

- 庭野匡思
- ・ スイス連邦雪・雪崩研究所における研究打ち合わせへの参加, 中国, H23.10.12~21
 - ・ 米国地球物理連合大会 2011 への参加, 米国, H23.12.4~11
- 萩野谷成徳
- ・ 秋季ナム湖視察および放射計の較正実験ならびに湖上の気象観測に関する中国側研究者との打ち合わせ, 中国, H23.10.12~21
- 林 修吾
- ・ アメリカ地球物理学連合 2011 秋季大会への参加, 米国, H23.12.4~11
- 林 豊
- ・ 国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加, オーストラリア, H23.6.30~7.5
 - ・ アジア大洋州地球科学学会 (AOGS2011) への参加, 台湾, H23.8.7~13
 - ・ 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」プロジェクト詳細計画策定調査, チリ, H23.8.15~26
 - ・ 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」プロジェクトの研究対象地の現地調査とキックオフシンポジウム出席, チリ・ペルー, H24.1.21~2.2
- 平田賢治
- ・ アジア大洋州地球科学学会 (AOGS2011) への参加, 台湾, H23.8.7~13
 - ・ MTS/IEEE OCEANS 2011 国際会議への参加と招待講演, 米国, H23.9.18~22
 - ・ 日本—インドネシア二国間研究協力に関する総括シンポジウムへの参加, インドネシア, H23.10.26~H23.10.31
 - ・ 2011 年米国地球物理連合秋期大会への参加, 米国, H23.12.4~11
 - ・ スマトラ沖反射法地震探査データのデータ処理と解釈に関する共同研究 (コロンビア大) 及びスマトラ沖地震によって発生した遠地津波の解釈と津波発生メカニズムに関する共同研究, 米国, H24.1.25~3.9
- 藤井陽介
- ・ 観測システム評価と相互比較に関するワークショップ参加, 米国, H23.6.12~19
 - ・ 世界気候研究計画 (WCRP) 公開科学会議への参加及び研究発表, 米国, H23.10.23~30
 - ・ 大気物理学研究所にてデータ同化、海洋観測データの取り扱いについて研究打ち合わせ, 中国, H23.11.27~12.1
- 保坂征宏
- ・ 第 2 回 MAHASRI/HyARC 国際研究集会出席ならびに研究打ち合わせ, ベトナム, H23.8.20~26
 - ・ 米国地球物理学連合 2011 秋季大会への出席, 米国, H23.12.4~11
- 干場充之
- ・ 国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加及び国際地震センター総会参加, オーストラリア, H23.6.27~7.6
 - ・ アジア大洋州地球科学学会 (AOGS2011) への参加, 台湾, H23.8.9~11
 - ・ リアルタイム地震減災プロジェクト (REAKT) のキックオフ会議への参加及びミュンヘン大学での地震火山減災に関する意見交換, イタリア・ドイツ, H23.9.19~25
 - ・ 東アジアにおける地震研究に関するセミナーへの出席, 中国, H23.10.18~21
 - ・ 第 14 回 日—EU 会議での発表, ベルギー, H23.11.26~30
 - ・ 米国地球物理学連合秋季大会への参加と研究成果の発表, 米国, H23.12.4~11
- 眞木貴史
- ・ 第 4 回日中韓黄砂共同研究第 1 作業部会会合への参加, 中国, H23.11.10~12
 - ・ 米国地球惑星連合 2011 年度秋季大会への参加, 米国, H23.12.4~11
- 馬淵和雄
- ・ 「アジア乾燥地域における陸域プロセスモデルに関するモデル間比較実験」第 2 回ワークショップ出席, 中国, H23.7.12~15
 - ・ 第 3 回 iLEAPS 国際科学会議出席, ドイツ, H23.9.18~24
- 三上正男
- ・ モンゴル バヤンウンジュールにおける黄砂飛散観測, モンゴル, H23.4.30~5.9
 - ・ モンゴル バヤンウンジュールにおける黄砂飛散観測, モンゴル, H23.6.27~7.4
 - ・ ケルン大及び WMO 本部訪問研究打ち合わせ, スイス・ドイツ, H24.3.19~24

- 水田 亮
- ・ 国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加, オーストラリア, H23.6.29~7.7
 - ・ 米国地球物理学連合 2011 秋季大会出席, 米国, H23.12.4~11
 - ・ 第 5 次結合モデル相互比較プロジェクト解析ワークショップ出席, 米国, H24.3.4~11
- 村上正隆
- ・ 吸湿性フレアを用いた気象変化に関するアジアシンポジウム出席, 中国, H23.4.7~14
 - ・ 対流圏雲に於ける氷晶核形成に関する国際ワークショップ出席, ドイツ, H23.5.21~28
 - ・ アジア・オセアニア地球科学会 2011 年年次総会出席, 台湾, H23.8.7~13
 - ・ WMO 主催第 10 回気象変化会議及び気象変化に関する専門家会合出席, インドネシア, H23.10.3~9
 - ・ アメリカ地球物理学連合年次総会への参加および実験・観測手法に関する研究打ち合わせ, 米国, H23.12.4~16
- 村田昭彦
- ・ 第 5 回日中韓気象学会共催国際会議出席, 韓国, H23.10.23~26
 - ・ 第 3 回地域気候モデル国際比較ワークショップへの出席, 韓国, H24.2.26~29
- 毛利英明
- ・ 第 13 回欧州乱流会議参加, ポーランド, H23.9.11~16
- 安田珠幾
- ・ WCRP/WGSIP 第 14 回会合出席, イタリア, H23.9.11~16
 - ・ 世界気候研究計画公開科学集会への参加, 米国, H23.10.23~30
 - ・ 結合モデル相互比較プロジェクト 5 モデル解析に関する世界気候研究計画ワークショップへの参加, 米国, H24.3.4~11
- 山内 洋
- ・ 偏波レーダーの精度評価・校正手法に関する議論／情報交換, イギリス, H24.3.25~29
- 山口宗彦
- ・ 熱帯低気圧に関する国際トレーニングコースの台風アンサンブル予報に関する講師, 中国, H23.12.13~17
- 山崎明宏
- ・ 北極雲放射観測, ノルウェー, H23.5.7~6.17
 - ・ 放射計とエアロゾル光学特性測定装置の保守, 中国, H23.9.26~29
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）, 米国, H23.10.31~11.6
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）, 米国, H23.11.28~12.2
 - ・ 放射計の比較観測と太陽追尾装置の設置作業, 中国, H24.2.20~3.5
 - ・ 大気システム研究計画第 3 回サイエンスチーム会議に出席, 米国, H24.3.11~17
- 山田芳則
- ・ 激しい気象現象に関する全米ワークショップの出席および発表, 米国, H24.2.29~3.7
- 山中吾郎
- ・ 国際測地学・地球物理学連合第 25 回総会参加, オーストラリア, H23.6.26~7.3
 - ・ 米国地球物理学連合（AGU）海洋科学会合への参加と研究発表, 米国, H24.2.19~26
- 弓本桂也
- ・ 第 5 回ゴダード地球観測システム化学輸送モデル国際ワークショップ出席, 米国, H23.5.1~7
 - ・ 酸性雨国際学会 2011 出席, 中国, H23.6.15~19
 - ・ アメリカ地球物理学連合秋季大会出席, 米国, H23.12.4~10
- 吉田康宏
- ・ 「第 1 回地盤変動把握のための技術開発国際ワークショップ」への参加と研究成果の発表, サウジアラビア, H24.1.7~12
- 吉村 純
- ・ ハリケーンと気候変動に関する第 3 回国際サミットへの出席, ギリシャ, H23.6.26~H23.7.3
- 和田章義
- ・ アジア大洋州地球科学学会（AOGS2011）への参加と招待講演, 台湾, H23.8.8~12

8.2. 受入研究員等

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。平成 23 年度は次の 16 名を受け入れた（外国人特別研究員制度による受入を除く）。

大竹秀明

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：共同研究（産業総合技術研究所）「発電量評価技術等の開発・信頼性及び寿命評価技術の開発（気象パラメータ予測技術の研究開発）」

受入研究部：予報研究部

山下克也

期 間：H23.4.1～H23.6.30

研究課題名：共同研究（産業総合技術研究所）「発電量評価技術等の開発・信頼性及び寿命評価技術の開発（発電量予測技術の研究開発）」

受入研究部：予報研究部

黒田 徹

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：共同研究（海洋研究開発機構）「超高精度メソスケール気象予測の研究（領域雲解像 4 次元データ同化技術及び領域雲解像アンサンブル解析予報システムの開発）」

受入研究部：予報研究部

小寺邦彦

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：科学研究費補助金「太陽紫外線とオゾン変化の力学的上下結合と気候変動に果たす役割の解明」

受入研究部：気候研究部

伊藤純至

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気境界層の乱流構造の統合的研究」

受入研究部：物理気象研究部

岡田菊夫

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気エアロゾル粒子の性状とその変動過程に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

高谷美正

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

田畑 明

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

内野 修

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「エアロゾル・雲・微量気体に関するリモートセンシング技術の高度化に関する基礎研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

新井健一郎

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

西橋政秀

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

下瀬健一

期 間：H23.4.1～H23.10.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

期 間：H23.11.1～H24.3.31

研究課題名：共同研究（産業総合技術研究所）「発電量評価技術等の開発・信頼性及び寿命評価技術の開発（発電量予測技術の研究開発）」

受入研究部：予報研究部

岡田正實

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究」

受入研究部：地震火山研究部

石崎 廣

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「海洋環境の予測技術の開発」

受入研究部：海洋研究部

千葉 長

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：地球環境保全等試験研究費「民間航空機によるグローバル観測ネットワークを活用した温室効果ガスの長期変動観測に関する研究」

受入研究部：地球化学研究部

Le Duc

期 間：H23.7.13～H24.3.31

研究課題名：文部科学省次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野 3「防災・減災に資する地球変動予測」

受入研究部：予報研究部

支援研究員

当該研究に関する高度な専門知識を有し、当所研究の効率的な推進に資することを目的とし、人材派遣会社との契約により気象研究所に派遣される研究支援者のうち、所長の承認を受けた者を「気象研究所支援研究員」としている。平成 23 年度は次の 11 名を支援研究員とした。

末吉雅和

期 間：H23.4.1～H24.3.30

研究課題名：環境研究総合推進費「マルチ気候モデルにおける諸現象の再現性比較とその将来変化に関する研究(S-5-2)(3)季節予測に係わる短期気候変動の再現性とその将来予測」

受入研究部：気候研究部

神代 剛

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

荒川 理

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

石崎紀子

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

柳田佳世

期 間：H23.4.1～H24.3.31

研究課題名：科学研究費補助金（新学術領域）「ライダーおよび地上モニタリングネットワーク

によるエアロゾル動態解明」

受入研究部：環境・応用気象研究部

康 禎允 (Kang Jung-Yoon)

期 間：H23.4.1～H24.3.30

研究課題名：環境研究総合推進費「風送ダストの飛来量把握に基づく予報モデルの精緻化と健康・植物影響評価に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

山下克也

期 間：H23.7.1～H24.3.31

研究課題名：科学研究費補助金 基盤研究 (A)「黄砂バイオエアロゾル及び人為起源のエアロゾルの雲核・氷晶核能に関する研究」

受入研究部：物理気象研究部

島田利元

期 間：H23.9.5～H24.3.30

研究課題名：科学研究費補助金 基盤研究 (S)「北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に関する研究」

受入研究部：物理気象研究部

鍋島一真

期 間：H23.9.12～H24.3.31

研究課題名：放射能調査研究費「大気を通じた人工放射性核種の陸圏・水圏への沈着およびその後の移行過程の解明研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

岩井和加里

期 間：H23.9.12～H24.3.31

研究課題名：放射能調査研究費「大気を通じた人工放射性核種の陸圏・水圏への沈着およびその後の移行過程の解明研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

足立光司

期 間：H23.10.1～H24.2.29

研究課題名：環境研究総合推進費「地球温暖化対策としてのブラックカーボン削減の有効性の評価」

受入研究部：環境・応用気象研究部

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Dr. Robert Dean Palmer (アメリカ オクラホマ大学)

期 間: 平成 23 年 10 月 16 日～平成 23 年 10 月 21 日

用 務: 文部科学省 科学技術戦略推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関連し、固体素子偏波レーダーに特有の問題点とその解決方法についての今後の技術的方向性について、議論・情報交換を行う。

担当研究者: 足立アホロ (気象衛星・観測システム研究部)

Dr. Yan Changxiang (中国 中国科学院)

Dr. Zheng Fei (中国 中国科学院)

期 間: 平成 23 年 8 月 20 日～平成 23 年 8 月 25 日

用 務: (独) 日本学術振興会 二国間交流事業「凸解析を用いた東アジア縁辺海での観測データとモデルの最適統合システムの研究開発」について共同研究の意見交換を行う。また、海洋データ同化夏の学校にて研究を発表し議論を行う。

担当研究者: 蒲地政文 (海洋研究部)

Dr. Raymond Ward Arritt (アメリカ アイオワ州立大学)

期 間: 平成 23 年 10 月 16 日～平成 23 年 10 月 19 日

Dr. Rasmus E. Benestad (ノルウェー気象庁)

Dr. Jens Hesselbjerg Chirstensen (デンマーク気象庁)

Dr. Martin Olesen (デンマーク気象庁)

Dr. Jose Manuel Gutierrez Liorente (スペイン カンタベリナ大学)

Dr. Hans Von Storch (ドイツ GKSS 沿岸研究所)

Dr. Burkhardt Rockel (ドイツ GKSS 沿岸研究所)

期 間: 平成 23 年 10 月 16 日～平成 23 年 10 月 20 日

用 務: 地球環境研究総合推進費「地球温暖化にかかわる政策支援と普及啓発のための気候変動シナリオに関する総合的研究(テーマ3) 温暖化影響評価のためにマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」において開催する国際ワークショップ「日本域の力学的ダウンスケーリング」に参加し、マルチモデル研究並びにダウンスケーリング研究の今後の取り組むべき問題について議論・情報交換を行う。

担当研究者: 高薮 出 (環境・応用気象研究部)

Dr. Keith Bradley Rodgers (米国 プリンストン大学)

期 間: 平成 23 年 10 月 31 日～平成 23 年 11 月 18 日

用 務: 科学研究費補助金 基盤研究 (B)「太平洋赤道域における海洋 CO₂ の長期変動メカニズムに関する研究」の課題に関して意見交換を行う。

担当研究者: 石井雅男 (地球化学研究部)

Dr. Weijun LI (中国 山東大学)

期 間: 平成 24 年 2 月 13 日～平成 24 年 2 月 18 日

Dr. Peter R. Buseck (アメリカ アリゾナ州立大学)

期 間: 平成 24 年 2 月 14 日～平成 24 年 2 月 18 日

用 務: 環境研究総合推進費「地球温暖化対策としてのブラックカーボン削減の有効性の評価」に関連し、個別ブラックカーボンエアロゾル粒子の形態・組成・混合状態等の電子顕微鏡による詳細分析の高度化に資するため、気象研究所国際シンポジウム「電子顕微鏡を用いたエアロゾル研究」で議論・情報交換を行う。

担当研究者: 五十嵐康人 (環境・応用気象研究部)

Dr. Juanzhen Sun (アメリカ 国立大気研究所)

Dr. Yong Wang (オーストリア 気象地球力学中央研究所)

期 間: 平成 24 年 2 月 20 日～平成 24 年 2 月 25 日

用 務: 科学研究費補助金 基盤研究 (A)「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲

解像アンサンブル手法に関する研究」の研究集会参加
担当研究者： 齊藤和雄（予報研究部）

Dr. Paul Joe（カナダ気象局）

Dr. Ping Wah LI（香港天文台）

期 間： 平成 24 年 3 月 12 日～平成 24 年 3 月 15 日

用 務： 文部科学省 科学技術戦略推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関して、レーダーデータを用いたナウキャストと短時間予測に関する研究についての議論・情報交換を行う。

担当研究者： 齊藤和雄（予報研究部）

Dr. Christopher James Lennard（南アフリカ ケープタウン大学）

期 間： 平成 24 年 3 月 25 日～平成 24 年 3 月 29 日

用 務： 地球環境研究総合推進費「地球温暖化にかかわる政策支援と普及啓発のための気候変動シナリオに関する総合的研究（テーマ 3） 温暖化影響評価のためにマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」の課題において、所内講演会を開催し、意見交換を行う。

担当研究者： 高藪 出（環境・応用気象研究部）

JICA 研修受け入れ

平成 23 年度 集団研修「気象業務能力向上」コース

- ・（気候情報コース）

Mr. OMONY Willam George（ウガンダ 水・環境省気象局）

Mr. WACHANA Calistus Mukeni Mulati（ケニア 天然資源環境省気象局航空気象課）

Mr. KHALIL Amer Mahmoud（ケニア 気象局国立予報センター）

- ・（短期予報コース）

Mr. SAYPASETH Khambai（ラオス 気象水文局予報・航空気象課）

Mr. TAUVALE Agaali Luteru（サモア 天然資源環境省気象課）

Mr. ELRYALAT Dafi Mohammad（ヨルダン 気象局測器課）

Mr. Flavio Jonas Monjne（モザンビーク 運輸・通信省気象研究所予報課）

Ms. THEINGI Tun（ミャンマー 運輸省気象水文局国立気象センター）

期 間： 平成 23 年 10 月 22 日～平成 23 年 10 月 25 日

対応研究者： 山田芳則、村崎万代、吉村裕正、橋本明弘、林 修吾、南雲信宏、藤部文昭、清野直子、益子 渉、津口裕茂（予報研究部）、尾瀬智昭、吉村 純、仲江川敏之（気候研究部）、徳野正己、星野俊介、小山 亮（台風研究部）、柴田清孝、青柳暁典、栗原和夫、五十嵐康人（環境・応用気象研究部）、鈴木 修、足立アホロ、山内 洋、佐藤英一（気象衛星・観測システム研究部）、山中吾郎、平原幹俊、辻野博之、中野英之、藤井陽介、碓氷典久（海洋研究部）、石井雅男（地球化学研究部）

※下線を付したものは気象庁本庁において実施した研修で、講師として対応したもの

平成 23 年度 国別研修バングラデシュ「気象観測・予測能力向上プロジェクト」数値予報の基礎研修コース

期 間： 平成 24 年 2 月 7 日～平成 24 年 3 月 2 日

Mr. MATIN Md Abdul（バングラデシュ 水・環境省気象局）

Mr. HASSAN S M Quamrul（バングラデシュ 天然資源環境省気象局航空気象課）

対応研究者： 山田芳則、村崎万代、吉村裕正、橋本明弘、林 修吾、南雲信宏、齊藤和雄、小司禎教、瀬古 弘、川畑拓矢（予報研究部）、仲江川敏之（気候研究部）、栗原和夫、高藪出、佐々木秀孝（環境・応用気象研究部）

韓国理工系大学院生研究交流事業（Winter Institute）研修生受け入れ

Ms. Woo Sumin（韓国 釜慶大学校）

期 間： 平成 24 年 1 月 10 日～平成 24 年 2 月 16 日

研究テーマ：韓国周辺域の近未来及び 21 世紀末の極端気象現象の変化予測

対応研究者：鬼頭昭雄、上口賢治（気候研究部）

9. 委員・専門家等

ここでは、平成 23 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（平成 23 年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9. 1. 国際機関の委員・専門家

- | | |
|-------|---|
| 青木輝夫 | ・ 国際放射委員会（IRC）委員 |
| 青山道夫 | ・ 国際連合教育科学文化機関政府間海洋学委員会と国際海洋調査探検機構共同の栄養塩標準に関する専門委員会議長 |
| 足立アホロ | ・ 対流圏プロファイリングに関する国際会議（ISTP）プログラム委員会委員 |
| 五十嵐康人 | ・ 気候と大気研究に応用される自然放射性核種の発生と計測に関する専門家国際会議科学諮問委員 |
| 石井雅男 | ・ ユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）国際海洋炭素連携プロジェクト（IOCCP）科学運営グループ委員
・ 地球圏－生物圏国際共同研究計画（IGBP） 海洋表層・大気下層物質相互作用研究（SOLAS）－ 統合的海洋生物化学・生態系研究（IMBER）合同海洋炭素ワーキンググループ 2 委員
・ 北太平洋海洋科学機関（PICES）気候－炭素部会委員 |
| 梶野瑞王 | ・ 日中韓大気汚染物質長距離越境移動研究プロジェクト（LTP）・サブワーキンググループ（SWG）委員 |
| 蒲地政文 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）＊ 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー科学運営チーム（GOVST） 委員
・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）＊ 現業海況予報システムに関するエキスパートチーム（ET-OOFS）委員 |
| 釜堀弘隆 | ・ 台風委員会（TC）＊ 台風活動における気候変動のインパクトに関するエキスパートチーム委員 |
| 川合秀明 | ・ WMO 基礎システム委員会（CBS）＊ 予報検証調整部会（CG-FV）委員 |
| 北畠尚子 | ・ 台風委員会（TC）＊ 台風研究調整グループ（TRCG）委員 |
| 鬼頭昭雄 | ・ 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 5 次評価報告書リードオナー
・ 世界気候研究計画（WCRP）＊ 気候の変動性及び予測可能性研究計画（CLIVAR）アジアオーストラリアモンスーンパネル（AAMP）委員
・ 中国気象局北京気候センター 科学諮問委員会委員 |
| 齊藤和雄 | ・ 世界天気研究計画（WWRP）＊ メソスケール天気予報研究作業部会（WGMWFR）委員
・ WMO 福島第一原発事故に関する気象解析技術タスクチーム＊委員
・ WMO/WWRP ナウキャスト短時間予報国際シンポジウム国際科学実行委員会＊(ISOC)委員 |
| 柴田清孝 | ・ 世界気候研究計画（WCRP）＊ 成層圏気候影響研究計画－科学運営委員会（SSG-SPARC） リードオナー |
| 小司禎教 | ・ 全球気候観測システム基準高層観測網(GRUAN) タスクチーム 2（全球航法衛星システムによる可降水量） 委員 |
| 鈴木 修 | ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員 |
| 辻野博之 | ・ 世界気候研究計画（WCRP）＊ 気候の変動性及び予測可能性研究計画（CLIVAR） |

海洋モデル開発作業部会（WGOMD）委員

- | | |
|-------|---|
| 露木 義 | ・ 世界天気研究計画（WWRP）＊THORPEX アジア地域委員会（ARC）委員（議長代理） |
| 仲江川敏之 | ・ WMO 気候委員会（CCI）＊ 気候リスクとセクター別気候指標に関する専門家チーム委員 |
| 中村誠臣 | ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
・ 台風と社会に関する APEC 研究センター 運営委員 |
| 平田賢治 | ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 H 委員 |
| 藤井陽介 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）＊ 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー観測システム評価タスクチーム（OSEtt）メンバー |
| 三上正男 | ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
・ Aeolian Research Associate Editor |
| 村上正隆 | ・ 世界天気研究計画（WWRP）＊ 気象改変専門家チーム 委員 |
| 和田章義 | ・ WMO 台風委員会（UNESCSP）Tropical Cyclone Research and Review Associate Editor |

＊ 世界気象機関（WMO）に属する委員会等

9.2. 国内機関の委員・専門家等

- | | |
|------|--|
| 青木重樹 | ・ （社）日本地震学会 選挙管理委員会委員 |
| 青木輝夫 | ・ 文部科学省研究開発局 科学技術・学術審議会専門委員
・ 筑波大学 学位論文審査委員会委員
・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション（GCOM）委員会委員
・ （社）日本雪氷学会 電子情報委員長
・ （社）日本雪氷学会 北極環境研究コンソーシアム・運営委員会委員
・ （社）日本気象学会 SOLA 編集委員会委員（第 36 期） |
| 青梨和正 | ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション（GCOM）委員会委員
・ （独）海洋研究開発機構 招聘主任研究員 |
| 青柳曉典 | ・ （社）日本気象学会 天気編集委員会委員（第 36 期）
・ （社）日本気象学会 気象集誌編集委員（第 36 期）
・ 日本ヒートアイランド学会 日本ヒートアイランド学会第 6 回全国大会実行委員会委員
・ 日本ヒートアイランド学会 理事 |
| 青山道夫 | ・ （社）日本アイソトープ協会 理工学部会常任委員会常任委員
・ （社）日本アイソトープ協会 理工学部会超低レベル放射能測定専門委員会専門委員長
・ 第 48 回アイソトープ・放射線研究発表運営委員会 第 48 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事 |

- ・ 第 49 回アイソトープ・放射線研究発表運営委員会 第 49 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事
- ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
- 足立アホロ ・ (社) 日本気象学会 第 36 期気象研究ノート編集委員会委員
- 安藤 忍 ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
- 五十嵐康人 ・ 内閣府原子力安全委員会 放射線防護専門部会環境放射線モニタリング中央評価分科会 専門委員
- ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
- ・ (独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- ・ 日本学術会議 総合工学委員会事故対応分科会 福島原発事故による環境汚染調査検討小委員会委員
- ・ (財) 日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
- ・ 日本エアロゾル学会 「エアロゾル研究」編集委員
- ・ (社) 日本気象学会 「第 48 回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員
- ・ 早稲田大学 非常勤講師
- ・ 東京理科大学 総合研究機構 客員教授
- 石井雅男 ・ 大学共同利用法人情報・システム研究機構国立極地研究所 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議南極観測審議委員会重点研究観測専門部会 (Ⅷ期) 委員
- ・ 筑波大学 学位論文審査委員会委員
- ・ 筑波大学 非常勤講師
- ・ (独) 海洋研究開発機構 「CCS モニタリングに対応した海水の pH 高精度測定法に関する標準化」委員会委員
- ・ (独) 国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG委員
- ・ (独) 国立環境研究所 「海洋からの硫化ジメチルおよび関連有機化合物のフラックス実計測とガス交換係数の評価」アドバイザーボード
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 IMBER 小委員会委員
- 石井正好 ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員
- 石元裕史 ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 36 期)
- 岩尾尊徳 ・ 海洋気象学会 理事
- ・ 海洋気象学会 海と空編集委員会委員
- 上清直隆 ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 内山明博 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) ユーザー要求条件検討会委員
- ・ (独) 国立環境研究所 放射観測機器の較正に関する専門事項について検討を行うワーキンググループ委員
- 岡本幸三 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) ユーザー要求条件検討会委員
- ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 地球圏総合診断委員会大気分科会委員
- ・ (社) 日本気象学会 第 36 期監事
- 尾瀬智昭 ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モ

- デルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- 折笠成宏 ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 36 期)
- 梶野瑞王 ・ 第 6 回 霧, 霧採取および露に関する国際会議組織委員会委員
- 勝間田明男 ・ (社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
- ・ (独) 建築研究所 研究評価委員会住宅・都市分科会委員
- ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部地震調査委員会 地下構造モデル検討分科会委員
- 加納裕二 ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会 大会委員長
- 蒲地政文 ・ 文部科学省国際統括官 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員
- ・ (株) 三菱総合研究所 海洋・宇宙連携委員会・分科会委員長
- ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘上席研究員
- ・ (独) 防災科学技術研究所 研究開発課題外部評価委員
- ・ (独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- ・ (独) 日本学術会議 地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAPSO 小委員会委員
- ・ (株) 三菱総合研究所 海洋・宇宙連携委員会委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海面高度計技術検討部会部会長
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A ミッション定義審査会(MDR) 審査委員
- ・ (独) 海洋研究開発機構 「平成 24 年度東日本大震災に伴う洋上漂流物に係る緊急海洋表層環境モニタリング調査業務」 専門家会議委員
- ・ (独) 日本学術会議 大気・水圏科学研究連絡会海洋物理学専門委員会小委員会委員
- ・ 日本海洋学会 評議員
- ・ 日本海洋政策学会 広報委員会委員
- 釜堀弘隆 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 MAHASRI 小委員会委員
- 上口賢治 ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 36 期)
- 鬼頭昭雄 ・ (独) 海洋研究開発機構 地球環境変動領域評価・助言委員会アドバイザー
- ・ (独) 科学技術振興機構 国際科学技術協力推進委員
- ・ 国立極地研究所 北極気候変動研究事業運営会議委員
- ・ 文部科学省研究開発局 気候変動予測研究検討会委員
- ・ (独) 海洋研究開発機構、(財) 地球・人間環境フォーラム、(財) 地球産業文化研究所 IPCC 国内連絡会メンバー
- ・ (独) 海洋研究開発機構 IPCC WGI 国内幹事会メンバー
- ・ 日本学術会議 連携会員
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 PAGES 小委員会委員
- ・ 文部科学省研究振興局 HPCI 戦略プログラム作業部会委員
- ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- ・ 京都大学 大学院理学研究科非常勤講師

- ・ 筑波大学 大学院生命環境科学研究科 教授（連携大学院方式に係る教員）
- ・ （社）日本気象学会 学会賞候補者推薦委員会委員（第36期）
- ・ （社）日本気象学会 各賞候補者推薦委員会委員（第36期）
- ・ （社）日本気象学会 SOLA 編集委員会委員（第36期）
- 楠 研一
 - ・ （社）日本気象学会 講演企画委員会委員（第36期）
 - ・ （社）日本気象学会 気象災害委員会委員（第36期）
- ・ （社）電気学会 自然災害軽減のための早期警戒システムと電磁界技術調査専門委員会委員
- ・ （株）東洋設計 次世代風力発電技術研究開発事業落雷保護対策検討委員会委員
- 楠 昌司
 - ・ （独）海洋研究開発機構 21世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・ （独）国立環境研究所 平成23年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・ （財）日本水土総合研究所 海外農業農村開発地球環境問題等調査事業（農村・灌漑施設温暖化適応策検討調査）検討委員会委員
 - ・ （社）日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員（第36期）
- 栗原和夫
 - ・ （独）海洋研究開発機構 21世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- 小林隆久
 - ・ （独）防災科学技術研究所 文部科学省 科学技術戦略推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」に関する運営委員
 - ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション（Earth CARE/CPR）委員会委員
- 齊藤和雄
 - ・ （独）海洋研究開発機構 招聘主任研究員
 - ・ （社）日本気象学会 SOLA 編集委員会委員（第36期）
 - ・ （独）海洋研究開発機構 次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野3「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
- 坂下卓也
 - ・ （社）日本気象学会 日本気象学会2012春季大会実行委員
- 坂見智法
 - ・ （社）日本気象学会 日本気象学会第37期役員選挙管理委員会委員
- 澤 庸介
 - ・ （社）日本気象学会 日本気象学会2012春季大会実行委員
- 柴田清孝
 - ・ （独）国立環境研究所 客員研究員
 - ・ （社）日本気象学会 気象集誌編集委員会委員（第36期）
 - ・ （社）日本気象学会 山本・正野論文賞推薦委員会委員（第36期）
- 小司禎教
 - ・ （社）日本気象学会 天気編集委員会委員（第36期）
 - ・ （独）海洋研究開発機構 「温暖化影響評価のためのGPS衛星を用いた高精度水蒸気量データセットの作成」アドバイザーボードアドバイザー
- 新藤永樹
 - ・ （社）日本気象学会 日本気象学会第37期役員選挙管理委員会委員
- 鈴木 修
 - ・ （社）日本気象学会 気象災害委員会委員（第36期）
 - ・ （独）土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会（UJNR）日本側専門部会委員
 - ・ （財）河川情報センター レーダー活用による河川情報高度化検討会 Xバンドレーダー分科会委員
- 清野直子
 - ・ （社）日本地球惑星科学連合 男女共同参画委員
 - ・ （社）日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員（第36期）
- 関山 剛
 - ・ （社）日本気象学会 天気編集委員会委員（第36期）
- 瀬古 弘
 - ・ （独）海洋研究開発機構 招聘主任研究員
- 高薮 出
 - ・ （社）日本気象学会 気象集誌編集委員会委員

- ・ 水文・水資源学会 編集出版委員会委員
- 田中泰宙
 - ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会運営委員 (第 36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 36 期)
 - ・ 筑波大学 大学院生命環境科学研究科准教授 (連携大学院方式に係る教員)
- 津口裕茂
 - ・ (社) 日本気象学会 教育と普及委員会委員 (第 36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 選挙管理委員 (第 36 期)
- 辻野博之
 - ・ 東京大学大気海洋研究所 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員
 - ・ 東京大学大気海洋研究所 「高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員
 - ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員 (第 36 期)
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
- 対馬弘晃
- 露木 義
 - ・ (社) 日本地震学会 地震編集委員会
 - ・ 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会 IHP 分科会 IHP 分科会トレーニング・コース WG 委員会委員
 - ・ (財) 気象業務支援センター 気象予報士試験員会議部会員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
- 徳野正己
 - ・ (社) 日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員 (第 36 期)
- 永井智広
 - ・ (独) 理化学研究所 客員研究員
 - ・ (社) 計測自動制御学会計測部門リモートセンシング部会 部会主査
 - ・ レーザレーダ研究会 レーザレーダ研究会運営委員
- 仲江川敏之
 - ・ 東京大学生産技術研究所 研究員
 - ・ 水文・水資源学会 国際誌編集委員会副委員長
 - ・ 国土交通省関東地方整備局 鶴見川流域水協議会 気候変動に適応した治水対策検討専門部会委員
 - ・ 東京大学生産技術研究所「世界の水資源の持続可能性評価のための統合型水循環モデルの構築」連携研究者
 - ・ パシフィックコンサルタンツ (株) 気候変動による水資源への影響検討会委員
 - ・ (社) 土木学会 水工学委員会水文部会 委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 IPCC WGI 国内幹事会メンバー
- 中村誠臣
 - ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会 (UJNR) 日本側専門部会委員
- 菰澤 浩
- 庭野匡思
 - ・ 筑波研究学園都市交流協議会 国際化推進専門委員会委員
 - ・ (社) 日本雪氷学会 日本雪氷学会電子情報委員
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 萩野谷成徳
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 36 期)
- 橋本明弘
 - ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 36 期)
- 花房瑞樹
 - ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 林 修吾
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 36 期)
- 平田賢治
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員

- ・ (社) 土木学会 調査研究部門 原子力土木委員会 J 232 津波評価部会 (fII) 委員
- ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会 (UJNR) 日本側専門部会委員
- 弘瀬冬樹 ・ (独) 建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
- 藤部文昭 ・ 筑波大学 大学院生命環境科学研究科教授 (連携大学院方式に係る教員)
- ・ (社) 日本風工学会 日本風工学会第 18 期編集・広報委員会委員
- ・ (独) 防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
- ・ (社) 日本気象学会 常任理事 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 総合計画委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 広報委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会副委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- ・ (社) 土木学会 第 22 回風工学シンポジウム運営委員会委員
- ・ 損害保険料率算出機構 災害科学研究会風水害部会員
- 保坂征宏 ・ (独) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会員
- 干場充之 ・ (社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
- ・ (社) 日本地震学会 強震動委員会委員
- ・ (独) 建築研究所 研究業績評価委員
- 前田憲二 ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部地震調査委員会 長期評価部会海溝型分科会 (第二期) 委員
- ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
- ・ 文部科学省「東北地方太平洋沖で発生する地震・津波の調査観測」に係る公募選定委員
- 眞木貴史 ・ (独) 国立環境研究所 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき (GOSAT)」中間総括会議委員
- 益子 涉 ・ (社) 日本気象学会 第 36 期講演企画委員会委員
- 増田一彦 ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 松枝秀和 ・ (独) 国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG 委員
- ・ (独) 国立環境研究所 地球環境研究センター運営委員会委員
- 馬淵和雄 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 ILEAPS 小委員会委員
- 三上正男 ・ (独) 科学技術振興機構 次期科学技術情報発信・流通総合システム開発のための技術審査委員会委員
- ・ (独) 科学技術振興機構 日本－中国研究交流に関する国際科学技術協力推進委員
- ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会 (UJNR) 日本側専門部会委員
- ・ (独) 情報通信研究機構 次世代安心・安全 ICT フォーラム運営委員
- ・ (財) 日本環境衛生センター 平成 23 年度黄砂問題検討会委員
- ・ (社) 日本気象学会 常任理事 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 総合計画委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 広報委員会委員 (第 36 期)

- ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 教育と普及委員会副委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 地球環境問題委員会委員 (第 36 期)
- 緑川 貴 ・ (社) 国際環境研究協会 平成 23 年度環境研究企画委員会第 1 研究分科会委員
- 村上正隆 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) 委員会委員
- ・ 東京大学海洋研究所 非常勤講師 (客員教授)
- ・ 東京大学大学院理学系研究科 博士学位論文審査委員会委員
- ・ (株) 中国電力 余子支線雪害事故対策検討会委員
- ・ (財) 電力中央研究所 送電設備の雪害に関する研究委員会委員
- ・ 日本学術会議 地球惑星科学小委員会 IUGG 分科会 IAMAS 小委員会委員
- 山内 洋 ・ (社) 日本気象学会 用語検討委員会委員 (第 36 期)
- 山田芳則 ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員
- 行本誠史 ・ (社) 日本気象学会 気象集誌編集委員会委員 (第 36 期)
- 横田 崇 ・ 気象庁 火山噴火予知連絡会委員
- ・ 気象庁 長周期地震動に関する情報のあり方検討会委員
- ・ 国土地理院 地震予知連絡会委員
- ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会
日本側専門部会委員
- ・ 名古屋市 防災会議地震対策専門委員会委員
- ・ 群馬県嬭恋村 浅間山登山道整備に向けた検討会委員
- ・ (独) 防災科学技術研究所 日本海溝海底地震津波観測網の整備に関する運営委員
会委員
- ・ 日本災害情報学会 理事
- ・ 日本災害情報学会 企画委員
- 吉田康宏 ・ (社) 日本地震学会 代議員
- ・ (社) 日本地震学会 大会・企画委員会委員
- 吉村 純 ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 吉村裕正 ・ (社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員